実践的プロジェクトマネジメント即戦力アップ講座～提案・見積、PM強化編 (4119194)

プロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が鍵を握っています。プロジェクトを成功に導くための各段階における的確な見積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身につけ、プロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイント（実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等）について演習を通して理解を深めていきます。

開催日時	2019年6月26日(水) 10:00-17:30 2019年6月27日(木) 10:00-17:30
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	佐藤義男 氏 （株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役社長　PMI認定PMP ） 石川島播磨重工業（現IHI）にて、CIM（コンピュータ統合生産）アプリケーション、原子力発電所検査データ収集・処理システム、AI（人工知能）応用システムなどの開発経験16年。日本ディジタルイクイップメントにて、プロジェクトマネジメント実践経験を活かして、新規顧客向けSIビジネスのプロジェクト・マネジャーとして指揮・監督を行う。 現在、㈱ピーエム・アラインメントを設立し、企業向けにPMコンサルティング・サービス（PM教育、PMO業務支援、アセスメント支援、DX人材育成支）を提供。 2013年10月に「PMI年間最優秀教育プロバイダー」として表彰された（日本初）。 日本プロジェクトマネジメント協会（PMAJ）理事、PMI会員 著書「改訂新版PMBOKによるITプロジェクトマネジメント実践法」ソフト・リサーチ・センター社 共著「IT分野のためのP2Mプロジェクト＆プログラムマネジメント　ハンドブック」日本能率協会マネジメントセンター 共著「思いやり型リーダーシップ」サイバー出版センター
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：66,000円 一般：84,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数2枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	プロジェクトのご経験がある方、プロジェクトマネージャーを目指している方 （プロジェクトマネージャーとしてのご経験があると、より有効です） 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	13

主な内容

<<受講者の声>>

・非常に経験のある講師の方でとても参考になりました。他の講座も受けてみたい。
・講師の経験談をまじえた説明がリアリティがあり分かりやすかった。
・失敗事例が具体的で参考になった。
・分かりやすい説明と具体的なケーススタディにより知識を深められた。
・非常に内容の濃い研修だった。PMに関する様々な気づきがあった。
・SPR法での見積もり技法を実践的に学べた。
・早い段階における見積もり方法と重要ポイントを学ぶことができた。
・納得のできる説明が多かった。定量的なデータを含めて説明があった。
・FP活用の経験を積めた。また、PMとしておさえるべきポイントを体系化して学ぶことができた。
・プロジェクト失敗の原因、リスクの体系的な分類、SPR、FP法の数値資料がよかった。

効果的なプロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が鍵を握っています！

本セミナーでは、プロジェクトを成功に導くための各段階における的確な見積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身につけます。また、プロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイント（実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等）について演習を通して理解を深めていきます。

PMBOK®ガイドなどの標準に基づく形式だったプロジェクトマネジメントにこだわらず、具体的、かつ実践的な即使えるノウハウを中心に、グループ演習でモデルケースを利用し実施いたします。また、数多くのプロジェクトマネジメントを手がけた講師より、失敗・成功事例も数多くご紹介します。

皆様がお持ちのプロジェクトについての悩みや解決策など是非ご相談いただければと思います。現在プロジェクトマネージャーとして活躍されている方、情報システム部門（企画・提案・見積・開発・運用・保守）管理者やコンサルティング営業の方など必見の講座です。

<<内容>>　　※内容は変更する場合がございます。

オリエンテーション
◆初日は「プロジェクトマネージャー資質判定クイズ」を実施

第一部：イントロダクション
プロジェクトマネジメントの必要性と赤字プロジェクトの原因について解説。
◆プロジェクトマネジメントの必要性

第二部：ITプロジェクトマネジメント実践法（講義、事例の解説、グループ演習）
１　プロジェクトマネジメントの最新動向

２　プロジェクト失敗の原因
（１）様々な問題プロジェクト
（２）プロジェクト失敗の原因
（３）問題プロジェクトの原因分析（例）
（４）プロジェクトにおけるリスクの存在

３　発注側に求められるスキル

４　提案・見積実践
（１）提案書作成のポイント
（２）見積作成のポイント
（３）FP（ファンクションポイント）法の概要
（４）SPRファンクションポイント法による算出
（５）ケーススタディ１（見積実習）
（６）見積精度を高めるには

５　プロジェクトの計画
（１）プロジェクト計画作成プロセス
（２）プロジェクト実施計画作成要領
（３）レビュー・ポイント

６　プロジェクトの監視・コントロール
（１）実績報告のポイント
（２）問題管理のポイント
（３）コミュニケーション・コントロール（会議・連絡）のポイント
（４）仕様変更管理のポイント
（５）品質コントロールのポイント

７　プロジェクトの終結

８　ケーススタディ２（失敗事例）

９　プロジェクトマネジメント力強化の実際
（１）プロジェクトマネジメント力の把握

（２）発注側の要求仕様の明確化
（３）初期段階での精度の高い見積
（４）統合化されたシステム構築力
（５）プロジェクト実施計画書の作成と運用
（６）個人レベルのプロジェクトマネジメント力強化
（７）組織レベルのプロジェクトマネジメント力強化